

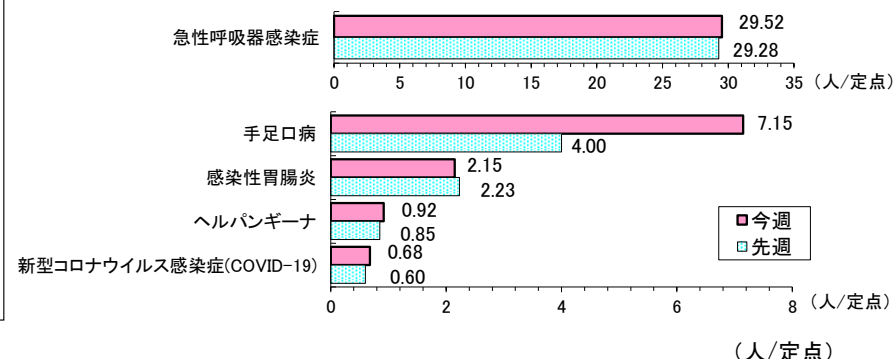


【第31週の発生動向】

＜定点把握対象疾患（週報）・前週比＞

- 急性呼吸器感染症は、県全体で1%増加しています。
保健所別では、大館、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、秋田市、能代で減少しています。
- 手足口病は、県全体で1.8倍に増加しています。
保健所別では、秋田市、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、大仙、横手で増加、大館で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で4%減少しています。
保健所別では、秋田市、能代、横手で増加、北秋田、秋田中央、由利本荘で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



＜定点把握対象疾患（週報）＞

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減	第30週	第31週	増減
インフルエンザ	0.24	0.08	↘	0.11		↘	2.00	0.50	↘													0.50	↗	0.50		↘				
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	0.60	0.68	↗	0.89	0.56	↘	0.50	1.50	↗		0.50	↗					0.50	↗	0.50		↘	0.50	0.50		2.00	3.00	↗			
急性呼吸器感染症※	29.28	29.52	↗	34.78	30.22	↘	77.50	78.50	↗	16.00	17.00	↗	10.50	7.50	↘	23.50	32.50	↗	35.00	40.00	↗	14.00	16.00	↗	16.00	23.00	↗	17.00	18.50	↗
RSウイルス感染症	0.08		↘	0.20		↘																								
咽頭結膜熱	0.15	0.15																	2.00	2.00										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.38	0.08	↘	0.20	0.20		1.00		↘										2.00		↘				1.00		↘			
感染性胃腸炎	2.23	2.15	↘	1.60	2.20	↗				2.00		↘	1.00	2.00	↗	2.00		↘	16.00	14.00	↘					1.00	↗			
水痘	0.54	0.08	↘	1.20	0.20	↘	1.00		↘																					
手足口病	4.00	7.15	↗	5.20	6.40	↗	23.00	12.00	↘	2.00	14.00	↗	1.00	7.00	↗		2.00	↗		22.00	↗		1.00	↗		3.00	↗			
伝染性紅斑	1.00		↘	0.20		↘	4.00		↘										8.00		↘									
突発性発しん	0.46	0.46		0.40	0.40		1.00	1.00					1.00	1.00		1.00		↘	1.00	1.00						1.00	↗			
ヘルパンギーナ	0.85	0.92	↗	1.00	0.60	↘	1.00		↘										5.00	4.00	↘		1.00	↗		4.00	↗			
流行性耳下腺炎	0.54		↘	0.60		↘													1.00		↘							3.00		↘
川崎病		0.08	↗																							1.00	↗			
急性出血性結膜炎	0.14		↘							*	*		*	*		*	*								1.00		↘	*	*	
流行性角結膜炎	0.43	0.14	↘	0.33		↘				*	*		*	*		*	*		1.00		↘		1.00	↗	1.00		↘	*	*	
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎		0.13	↗													*	*									1.00	↗			
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎 (ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。

・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。

※2025年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)が定点把握対象疾患となりました。ARI定点から報告される症例は、咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のどれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例です。



【第31週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数	患者 報告数	定点あたり 患者報告数
急性呼吸器 感染症定点	インフルエンザ	2	0.08			1	0.50									1	0.50				
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	17	0.68	5	0.56	3	1.50	1	0.50			1	0.50			1	0.50	6	3.00		
	急性呼吸器感染症	738	29.52	272	30.22	157	78.50	34	17.00	15	7.50	65	32.50	80	40.00	32	16.00	46	23.00	37	18.50
小児科定点	RSウイルス感染症																				
	咽頭結膜熱	2	0.15											2	2.00						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.08	1	0.20																
	感染性胃腸炎	28	2.15	11	2.20					2	2.00			14	14.00			1	1.00		
	水痘	1	0.08	1	0.20																
	手足口病	93	7.15	32	6.40	12	12.00	14	14.00	7	7.00	2	2.00	22	22.00	1	1.00	3	3.00		
	伝染性紅斑																				
	突発性発しん	6	0.46	2	0.40	1	1.00			1	1.00			1	1.00			1	1.00		
	ヘルパンギーナ	12	0.92	3	0.60									4	4.00	1	1.00	4	4.00		
	流行性耳下腺炎																				
	川崎病	1	0.08															1	1.00		
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
	流行性角結膜炎	1	0.14					*	*	*	*	*	*			1	1.00			*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎	1	0.13									*	*					1	1.00		
	マイコプラズマ肺炎											*	*								
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*								

・定点あたり患者報告数(人／定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「＊」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田 中央	由利 本荘	大仙	横手	湯沢
急性呼吸器感染症定点	25	9	2	2	2	2	2	2	2	2
小児科定点	13	5	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週～30週	31週	
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	8300	36	3
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ			
	細菌性赤痢	41		
	腸管出血性大腸菌感染症	1805	17	4
	腸チフス	23		
	パラチフス	11		
四類	E型肝炎	400	4	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	185	1	
	エキノコックス症	9		
	エムボックス	92		
	黄熱			
	オウム病	4		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	4		
	キャサヌル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	5		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	113		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎	1		
	炭疽			
	チクングニア熱	3		
	つつが虫病	61	1	
	デング熱	46		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	(人)		
		1週～30週	31週	
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	246		
	日本脳炎	2		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ペネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症			
	マラリア	27		
	野兔病			
	ライム病	2		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽	1		
	レジオネラ症	1386	14	
	レプトスピラ症	4		
五類	ロッキー山紅斑熱			
	アメーバ赤痢	286	1	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	126	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	566	9	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	15		
	急性脳炎	283	1	
	クリプトスポリジウム症	5		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	88		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	769	2	
	後天性免疫不全症候群	547	1	
	ジアルジア症	24		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	335	4	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	37		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1746	7	
	水痘(入院例に限る)	511	3	1
	先天性風しん症候群			
	多剤耐性緑膿菌感染症	118	1	
	梅毒	6582	13	
	播種性クリプトコックス症	100		
	破傷風	55	1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	52	2	
	百日咳	3848	27	
	風しん	3		
	麻しん	547		
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	10		

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から2人、湯沢保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が能代保健所管内から1人、大仙保健所管内から3人、報告されました。
- ・五類感染症の水痘(入院例に限る)が大館保健所管内から1人、報告されました。

<手足口病にご注意ください！>

手足口病は、乳幼児を中心に主に夏季に流行する“夏かぜ”の一種です。原因となる病原体には、コクサッキーウイルスA6やA16、エンテロウイルス71など複数の型があり、流行の主流となる型が入れ替わると、一度感染しても別の型に再度感染することがあります。

全国では5月半ばから増加傾向にあり、県内では7月以降に急増して、第31週に7.15(人/定点)と2年ぶりに警報開始基準(参考値*)を超えました(図)。今後のさらなる感染拡大にご注意ください。

*2025年4月6日以前(定点医療機関数変更前)の警報開始基準値(5(人/定点))

■症状

感染から3～5日後に、手のひら、足、口の中などに、2～3mmの水疱を伴う複数の発疹が現れます。発熱は38度以下のが多く、ほとんどは3～7日程度で自然に回復します。

まれに髄膜炎や脳炎などの重篤な合併症を起こすことがあるため、高熱が続く、嘔吐する、ぐったりしている、等の症状がみられた場合はすぐに医療機関を受診しましょう。

■感染経路・予防

主な感染経路は飛沫感染、接触感染、経口感染です。

特に便には、症状消失後も比較的長い期間ウイルスが排出されるため、乳幼児が集団生活を行う教育・保育施設では注意が必要です。
アルコール消毒が効きにくいとされているため、日頃から手洗いは流水と石けんで十分に洗い、タオルの共用は避けましょう。

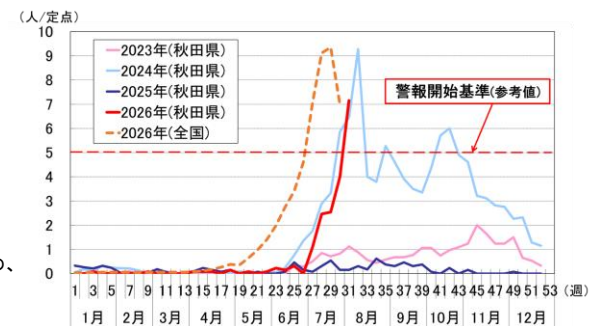


図 全国と秋田県における手足口病の定点あたり患者報告数(人/定点)

感染症の集団発生報告

インフルエンザ1件、手足口病2件、ヒトメタニューモウイルス感染症1件の集団発生報告がありました。

事例の 種類	管轄 保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者 (園児、入所者等)	職員	計			
インフルエンザ	大館	教育・保育施設	7/29	99名のうち 10名	36名のうち 1名	11名	7/23 ～ 7/29	発熱、咽頭痛	A型
手足口病	大館	教育・保育施設	7/28	40名のうち 11名	19名のうち 0名	11名	7/19 ～ 7/28	発熱、発疹	
	由利本荘	教育・保育施設	7/28	125名のうち 14名	43名のうち 0名	14名	7/25 ～ 7/28	発熱、発疹、 食欲不振	
ヒトメタニューモウイルス 感染症	秋田中央	教育・保育施設	7/27	38名のうち 17名	29名のうち 1名	18名	7/21 ～ 7/27	発熱、咳	4名： ヒトメタニューモウイルス

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は4ページに掲載しています。



2026年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

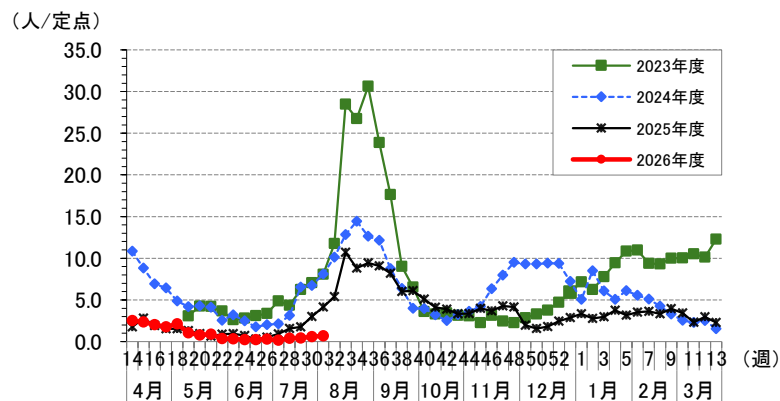


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

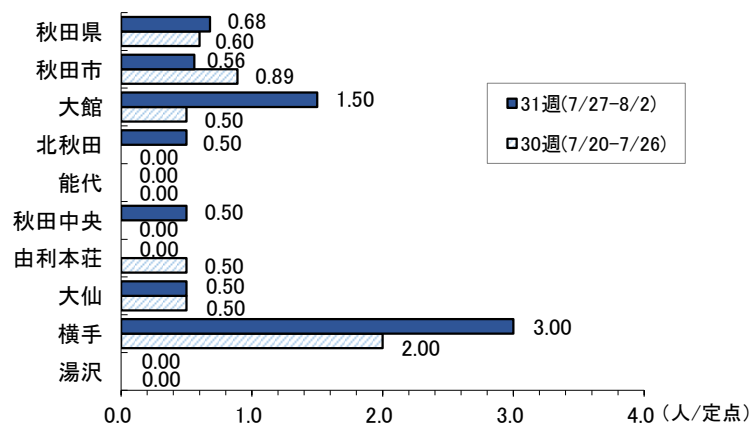


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2026年第1週～2026年第30週		2026年第31週
全国	秋田県	秋田県
12309	239	0

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

COVID-19による集団発生の報告はありませんでした。

【2026年度の累計報告数】 20施設(教育・保育施設5、社会福祉施設3、高齢者施設9、医療機関3)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



RAPIDS<weekly> Report on Akita Prefectural Infectious Disease Situation <https://idsc.pref.akita.jp/kss/>

秋田県感染症発生情報＜週報＞

お問い合わせ先：秋田県健康福祉部保健・疾病対策課 TEL: 018-860-1427

作成：秋田県感染症情報センター（秋田県健康環境センター内）

2026年第31週（7月27日～8月2日）

【注意報・警報の発生状況】

疾 患 名	注 意 報	警 報
	保健所（発生規模）	保健所（発生規模）
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある（終息していない）ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

*2025年4月7日からは、眼科定点から報告のある2疾患のみ注意報・警報発令の対象となりました。

対象疾患	注 意 報	警 報		対象疾患	注 意 報	警 報	
	基準値（人/定点）	開始基準値（人/定点）	継続基準値（人/定点）		基準値（人/定点）	開始基準値（人/定点）	継続基準値（人/定点）
急性出血性結膜炎	－	1	0.1	流行性角結膜炎	－	8	4

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		